



2024年2月22日

株式会社 阿波銀行

株式会社徳信の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社徳信（代表取締役 中富 恒人、本社：徳島県阿南市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社徳信
所在地	徳島県阿南市羽ノ浦町古毛萱原 5 番地 5
代表者	中富 恒人
業種	木材及び木質バイオマス生産・販売業
設立	1967 年 8 月 28 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



株式会社徳信 代表取締役 中富 恒人

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	多様な人材活用	性別、国籍、年齢、人種、出身宗教などによる差別の禁止を目的に多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。	① 社内教育を通じた周知		
			② 年間2回実施		
環境・経済	環境配慮型サービス製品の提供	持続可能な社会の実現のため環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。	① 自社の製品・サービスで、天然素材やフェアトレードな材料を利用		
			② 2025年度までに木材の端材を活用したバイオマス燃料提供を前年度比2%増加		
環境・社会・経済	災害・事故事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	① (1)事業継続計画(BCP)の策定 (2)食糧・飲料水の備蓄		
			② (1)2025年度までに策定したBCPを全社員へ周知 (2)2025年度までに社員全員分を備蓄完了		
環境・経済	地産地消の推進	地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。	① (1)地域産の木材を使用した製品の購入 (2)地域内においてJクレジットの活用による環境と経済の両立を目指します		
			② (1)2025年度までに県産材の取扱いを前年度比5%増加 (2)2028年度までに地域内連携しJクレジットを創出		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。